



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 デンヨー株式会社

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 繁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長 (氏名) 白鳥 昌一

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,990	△2.1	1,637	△14.7	1,812	△9.7	1,281	3.0
25年3月期第2四半期	22,459	△3.0	1,918	2.9	2,008	10.2	1,243	2.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,982百万円 (179.8%) 25年3月期第2四半期 1,065百万円 (2.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	56.33	—
25年3月期第2四半期	54.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	57,821	43,174	72.3
25年3月期	55,715	40,152	70.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 41,795百万円 25年3月期 39,209百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	48,000	0.7	4,700	1.0	5,050	0.9	3,080	△9.4	135.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	24,359,660 株	25年3月期	24,359,660 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,608,221 株	25年3月期	1,608,646 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	22,750,828 株	25年3月期2Q	22,868,624 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(1) 製品区分別の販売実績	10
(2) 地域ごとの販売実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策や円安・株高傾向に伴い、企業の景況感や消費者心理に改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済は、新興国経済の減速懸念や欧州経済の回復への足取りが重いなど先行き不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、主力の建設関連分野で公共投資関連の予算執行などにより公共工事を中心に建設需要が堅調に推移しているほか、企業収益の改善などを背景に、民間投資にも持ち直しの動きが見えております。一方、海外においては、主力のアメリカ市場において排出ガス規制の影響で一部買い控えが見られ、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、環境に配慮した新製品の開発や拡販に注力いたしました。アメリカ市場の売上が減少したこともあり、売上高は219億90百万円（前年同期比2.1%減）となりました。また、利益面におきましては、人件費や減価償却費の増加により営業利益は16億37百万円（同14.7%減）となり、経常利益は18億12百万円（同9.7%減）、四半期純利益は不動産売却に伴う特別利益を計上したことから12億81百万円（同3.0%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

#### (日 本)

日本では、国内の主力市場であるリース・レンタル業界向けに発電機や小型溶接機の出荷が増加したほか、非常用発電機の出荷も堅調であり、海外向け発電機の出荷もアジア向けが堅調に推移したことから、売上高は161億74百万円（前年同期比4.9%増）となりました。一方、営業利益は、原価率の上昇や新規雇用による人件費の増加などもあり、14億33百万円（同15.7%減）となりました。

#### (アメリカ)

アメリカは、経済が引き続き緩やかな回復傾向にあります。アメリカ国内における排出ガス規制に伴う買い控えの影響などによりレンタル市場向け発電機の出荷が減少し、売上高は30億18百万円（同32.0%減）、営業損失は20百万円（前年同期は81百万円の営業利益）となりました。

#### (アジア)

アジアは、鉱山開発向け発電機の出荷が落ち着いたものの、全般的に発電機の需要が堅調に推移し、また、P.T. デイン プリマ ジェネレーターを連結した影響もあり、売上高は26億86百万円（同10.6%増）、営業利益は1億44百万円（同10.5%増）となりました。

#### (欧州)

欧州は、一部地域では景気回復の兆しが見られるものの、欧州全体としては依然として低迷している影響により、売上高は1億9百万円（同37.2%減）、営業損失は21百万円（前年同期は8百万円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、369億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億52百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加11億80百万円、有価証券の増加9億99百万円、たな卸資産の増加15億36百万円および受取手形及び売掛金の減少31億98百万円などによるものであります。

固定資産は、208億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億53百万円増加いたしました。これは主に、機械装置及び運搬具の増加2億32百万円や、保有株式の評価替等による投資有価証券の増加10億6百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、578億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億6百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、111億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億85百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少6億61百万円や、未払法人税等の減少4億3百万円などによるものであります。

固定負債は、35億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億70百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金で2億円減少したことや保有株式の評価替等により繰延税金負債が5億60百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、146億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億15百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、431億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億22百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上12億81百万円とその他の包括利益累計額の増加15億77百万円や配当金の支払2億73百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.9%上昇し、72.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、国内は緩やかな回復傾向が続くと期待されております。一方、海外においては、新興国経済の減速感や長引く欧州経済の停滞など先行き不透明な状況が続くと見込まれますが、連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,020	10,201
受取手形及び売掛金	17,887	14,689
有価証券	1,499	2,499
商品及び製品	4,074	4,819
仕掛品	566	785
原材料及び貯蔵品	2,331	2,903
その他	1,083	1,108
貸倒引当金	△49	△41
流動資産合計	36,413	36,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,661	4,834
機械装置及び運搬具（純額）	1,705	1,937
土地	4,716	4,789
建設仮勘定	93	74
その他（純額）	151	191
有形固定資産合計	11,328	11,827
無形固定資産	372	407
投資その他の資産		
投資有価証券	7,393	8,400
その他	215	226
貸倒引当金	△8	△6
投資その他の資産合計	7,600	8,620
固定資産合計	19,301	20,855
資産合計	55,715	57,821
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,744	8,082
短期借入金	947	707
未払法人税等	1,125	721
未払費用	542	581
賞与引当金	521	605
役員賞与引当金	76	36
製品保証引当金	205	193
その他	258	206
流動負債合計	12,420	11,135
固定負債		
長期借入金	800	600
退職給付引当金	494	447
繰延税金負債	1,426	1,987
その他	420	477
固定負債合計	3,141	3,511
負債合計	15,562	14,646

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,755
利益剰余金	35,398	36,406
自己株式	△1,311	△1,311
株主資本合計	37,795	38,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,117	3,065
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△705	△74
その他の包括利益累計額合計	1,413	2,991
少数株主持分	943	1,379
純資産合計	40,152	43,174
負債純資産合計	55,715	57,821

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	22,459	21,990
売上原価	17,084	16,730
売上総利益	5,374	5,259
販売費及び一般管理費	3,456	3,622
営業利益	1,918	1,637
営業外収益		
受取利息	18	19
受取配当金	57	57
受取家賃	33	33
持分法による投資利益	31	26
為替差益	—	19
その他	41	52
営業外収益合計	182	209
営業外費用		
支払利息	17	11
売上割引	13	12
為替差損	43	—
その他	16	9
営業外費用合計	92	33
経常利益	2,008	1,812
特別利益		
固定資産売却益	0	107
投資有価証券売却益	—	51
段階取得に係る差益	—	50
特別利益合計	0	210
特別損失		
固定資産処分損	0	3
投資有価証券評価損	3	—
特別損失合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	2,005	2,019
法人税、住民税及び事業税	647	714
法人税等調整額	74	1
法人税等合計	722	716
少数株主損益調整前四半期純利益	1,282	1,303
少数株主利益	39	21
四半期純利益	1,243	1,281

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主利益	39	21
少数株主損益調整前四半期純利益	1,282	1,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△483	944
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	274	705
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	31
その他の包括利益合計	△217	1,679
四半期包括利益	1,065	2,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	991	2,858
少数株主に係る四半期包括利益	74	123

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,005	2,019
減価償却費	299	393
受取利息及び受取配当金	△76	△76
支払利息	17	11
持分法による投資損益 (△は益)	△31	△26
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△50
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△51
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△107
売上債権の増減額 (△は増加)	4,071	3,861
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△851	△951
仕入債務の増減額 (△は減少)	△278	△1,257
その他	△53	6
小計	5,102	3,770
利息及び配当金の受取額	102	89
利息の支払額	△17	△11
法人税等の支払額	△1,630	△1,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,557	2,732
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△711	△357
有形固定資産の売却による収入	—	143
投資有価証券の売却による収入	—	191
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	106
長期性預金の払戻による収入	500	—
その他	△13	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225	71
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	0	△239
長期借入金の返済による支出	△200	△200
自己株式の取得による支出	△297	0
配当金の支払額	△230	△273
少数株主への配当金の支払額	△27	△38
その他	△10	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△766	△765
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,681	2,180
現金及び現金同等物の期首残高	6,288	10,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,970	12,700

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,414	4,442	2,428	174	22,459	—	22,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,222	68	226	—	3,517	(3,517)	—
計	18,636	4,510	2,654	174	25,976	(3,517)	22,459
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,700	81	131	△8	1,904	13	1,918

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,174	3,018	2,686	109	21,990	—	21,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,635	95	783	0	3,515	(3,515)	—
計	18,810	3,114	3,469	110	25,505	(3,515)	21,990
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,433	△20	144	△21	1,535	101	1,637

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

### (1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
発電機関連	17,094	16,675
溶接機関連	2,574	2,369
コンプレッサー関連	408	462
その他	2,381	2,483
合計	22,459	21,990

- (注) 1. 前連結会計年度末より製品区分の方法を一部見直したことから、前第2四半期連結累計期間の「発電機関連」及び「その他」の金額を組み替えて表示しております。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
日本	12,529	13,425
アメリカ	5,268	3,912
アジア	3,545	3,784
その他	1,116	866
合計	22,459	21,990

- (注) 金額には、消費税等は含まれておりません。